



令和6年3月6日

広島大学防災・減災研究センターオープンディスカッション 2023
「地域の多様性を防災力に生かす
～日本語を母語としない方との協働をレゴ®ブロックをとおして考えよう～」
を開催します

情報提供

広島大学防災・減災研究センター(※)の設置1周年を記念して2019年より始まった本イベントは、今年で5年目を迎えます。コロナ禍におけるパンデミック下での分散避難や、DX活用など時勢に即したテーマを展開してきた本イベントの今回のテーマは、多文化共生と災害に強いまちです。

日本国内での在留外国人数は年々増加しており、広島県内では令和3年度に5万人を超えています。特に広島は、世界遺産の宮島などがあり、インバウンドが多い他、仕事などで長期間在住している方も多くなりました。

そこで今回は、レゴ®ブロックを使って災害のリスクについて話し合ったり、理想の避難所を考えたりする中で、このまちで暮らす方々の多様性について気づき、互いを尊重していくための機会を設けました。レゴ®ブロックをとおして防災をみなさんで考えてみませんか。

※広島大学防災・減災研究センター

平成30年7月、広島県を中心に中国地方に甚大な被害をもたらした記録的豪雨による被災状況の調査・分析などをきっかけに、本学が今後も防災・減災における取り組みを進めていくため、本センターが立ち上がりました。

【開催日時】

3月10日(日) 13:00～16:00 (12:30 受付開始)

【場所】

東千田キャンパスL棟5F SENDA LAB

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccs/sendalab>

キャンパス内の駐車場はご利用いただけません。

公共交通機関または近隣の有料駐車場を利用下さい。

【参加費】

無料 (先着順 40人)

お子様連れのご家族、海外の方、どなたも大歓迎です。

【参加申込】

申込フォーム

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfrqcG-](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfrqcG-MQjw5pDW6zHNHhMR59-FmZOHP7hTO2LdBALEDPa55Q/viewform)

[MQjw5pDW6zHNHhMR59-FmZOHP7hTO2LdBALEDPa55Q/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfrqcG-MQjw5pDW6zHNHhMR59-FmZOHP7hTO2LdBALEDPa55Q/viewform)

【主催・共催】

広島大学防災・減災研究センター

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

【後援】

広島市

【プログラム】

13:00～13:20 挨拶

自治体へのアンケート結果
(日本語を母語としない方と防災に関して)

13:20～13:40 小口悠紀子(こぐち・ゆきこ)(広島大学日本語教育学准教授)
による講義・ワーク説明

14:00～15:50 レゴ®ブロックを用いたワークショップ
(例：お題に合わせてレゴ®ブロックで災害のリスクについて話し合い、理想の避難所を対話しながら作成するコミュニケーション・ワークショップです。大人の方も5歳くらいからのお子様も、日本語学習中の方もご参加いただけます。)

※14:00-16:00 のワークショップのみのご参加も可能です。

15:50～16:00 まとめ

【お問い合わせ先】

防災・減災研究センター Tel：082-257-5386 E-mail：jyoseibosai@gmail.com
--

発信枚数：A4版 4枚(本票含む)



地域の多様性を防災力に 生かす



～日本語を母語としない方との協働をレゴ®ブロック
をとおして考えよう～

【要旨】

日本国内での在留外国人数は年々増加しており、広島県内も同様に令和3年度では、5万人を超える人口になっています。広島は一大観光地で海外からの訪問者も多く、地方市町では労働を目的として長期間在住している方も多くなりました。地域の中で様々な文化を背景に持ち生活している方々の多様性を理解するとともに、日ごろからの包括・包摂性を考える機会を設けました。レゴ®ブロックを通して防災をみなさんで考えてみませんか。

- 13:00 - 13:20 挨拶 自治体へのアンケート結果
(日本語を母語としない方と防災に関して)
- 13:20～13:40 小口 悠紀子 先生 (広島大学 准教授 日本語教育学)
講義とワーク説明
- 14:00～15:50 レゴ®ブロックによるワークショップ
(こちらのみの参加も可)

2024年 3月10日(日)
13:00-16:00

(12:30受付開始)

場所:広島大学、東千田キャンパス、地域連携フロア
SENDA LAB

参加費: 無料 (先着順 40名様)



申し込みは下記へお願いします。

右のQRコードからどうぞ。または、メールにて下記

事項を記入し送信してください。

名前、所属、連絡先電話 (当日の緊急連絡のため)

Email: jyoseibosai@gmail.com

電話 & FAX: 082-257-5386



<主催・共催>



広島大学



広島大学防災・減災研究センター
Resilience Research Center
Hiroshima University



特定非営利活動法人
ひろしまNPOセンター

<後援> 広島市

LEGO®でおしゃべりしながら考える
多文化共生と災害に強いまち

MULTICULTURALISM AND DISASTER RESILIENCE COMMUNICATION WORKSHOP WITH LEGO®

2024

SUN

3/10

APPLY & MORE
INFORMATION/



2:00～4:00PM



@ SENDA LAB,
HIROSHIMA UNIVERSITY
広島大学東千田キャンパスL棟
5F 地域連携フロア

FREE!!
¥0



このまちで暮らす人の「多様性」という観点から 災害に強いまちについて
大人も子供もいっしょに考えてみませんか？

How can we create a comfortable town for everyone? Why don't you
join us to think about disaster-resistant and multicultural town
planning? Let's think about community building while chatting
about disaster prevention!

◆本イベントは「やさしい日本語」で行われます。どなたでも参加できます
This event will be held in "easy and simple Japanese".

◆赤ちゃん連れ や 車椅子 でもご参加いただけます
People with babies and wheelchair users are welcome.

